

田中貴金属工業、FC EXPO 2015 に出展

白金系電極触媒や水素透過膜など、燃料電池・水素製造関連材料を展示 燃料電池の本格普及に向けた、田中貴金属工業の取り組みを紹介

TANAKA ホールディングス株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：田苗 明）は、田中貴金属グループの製造事業を展開する田中貴金属工業株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：田苗 明）が、2015年2月25日（水）から27日（金）まで、東京ビッグサイトで開催される世界最大規模の燃料電池の展示会「FC EXPO（FC エキスポ）2015 ～第11回 [国際] 水素・燃料電池展～」に出展することを発表します。

ブース内では、固体高分子形燃料電池（PEFC）用電極触媒や、パラジウム合金水素透過膜、燃焼触媒など、燃料電池に欠かすことのできない貴金属材料各種について、パネル展示や担当者からのご説明を行います。また、2月26日（木）9時30分からの専門技術セミナー（会議棟6階）にて、燃料電池用触媒開発と回収・リサイクルをテーマに講演を行います。

田中貴金属工業は、1885年に創業以来長年培った貴金属の技術を生かし、1985年から燃料電池用電極触媒の開発を開始。2013年には約10億円を投資して、湘南に燃料電池用触媒を開発・製造する専用工場を建設し、今後ますます需要増加が期待される燃料電池触媒の安定供給体制を整えています。

今年で11回目となる今回の出展では、昨年エネファームが累計販売台数10万台を突破し、また燃料電池車が一般発売されるなか、燃料電池が本格普及することを踏まえて、田中貴金属工業が長年、開発・製造を行っている電極触媒、改質触媒、PROX触媒、水素透過膜を一同に紹介します。田中貴金属工業は、燃料電池電極触媒のリーディングカンパニーとして、そして燃料電池技術に不可欠な貴金属の専門メーカーとして、安定供給と多様なラインナップと技術力を紹介します。

田中貴金属工業の出展内容と講演内容は下記の通りです。

【FC EXPO 2015 ～第11回 [国際] 水素・燃料電池展～ 出展概要】

- 会期：2015年2月25日（水）～27日（金） 10:00～18:00（最終日は17:00終了）
- 会場：東京ビッグサイト 田中貴金属工業出展ブース《W11-37 西ホール入口横 部品・部材ゾーン》
- 主な展示内容：

PEFC 用電極触媒 （白金触媒、白金ルテニウム触媒、 白金コバルト触媒）	長年培ってきた貴金属触媒技術や電気化学技術を結集し、PEFCのカソード用に高活性な触媒を、アノード用に耐一酸化炭素（CO）被毒特性の優れた触媒を開発しています。
パラジウム合金水素透過膜	燃料電池の水素製造において、金属の中でパラジウムだけが持つ水素ガスのみを透過する性質を利用し、水素原料ガス中の不純ガスを取り除きます。田中貴金属工業の極薄材加工技術と高洗浄技術により、信頼性が高く、水素透過性能を最大限に引き出した水素ガス精製が可能です。
燃焼触媒	水素精製過程で発生した不純ガスなどを浄化・脱臭する触媒。メタルハニカムに貴金属触媒を担持した触媒により、低温での燃焼が可能です。

【講演】

■日時：2015年2月26日（木）9:30～12:00

■セッション名：FC EXPO 専門技術セミナー

【FC-3】 FCV 市場化・エネファーム普及を支える PEFC セル材料の開発動向

■タイトル：田中貴金属における燃料電池用触媒開発と回収・リサイクルの展望

■講演者：田中貴金属工業(株) 化学・回収事業部 FC 触媒開発センター チーフマネージャー 松谷耕一

■申し込み：

<https://www.r-exhibit.jp/exhibit201503/SeminarNavi201503/seminarTop.aspx?htVal={%22%22%22%22,%22m%22%22FC%22,%22k%22%22%22}>

■TANAKA ホールディングス株式会社（田中貴金属グループを統括する持株会社）

本社：東京都千代田区丸の内 2-7-3 東京ビルディング 22F

代表：代表取締役社長 田苗 明

創業：1885年 設立：1918年 資本金：5億円

グループ連結従業員数：3,562名（2013年度）

グループ連結売上高：9,676億円（2013年度）

グループの主な事業内容：貴金属地金（白金、金、銀ほか）及び各種産業用貴金属製品の製造・販売、
輸出入及び貴金属の回収・精製

HP アドレス：<http://www.tanaka.co.jp>（グループ）、<http://pro.tanaka.co.jp>（産業製品）

■田中貴金属工業株式会社

本社：東京都千代田区丸の内 2-7-3 東京ビルディング 22F

代表：代表取締役社長 田苗 明

創業：1885年 設立：1918年 資本金：5億円

従業員数：1,430名（2013年度） 売上高：9,290億6,000万円（2013年度）

事業内容：貴金属地金（白金、金、銀ほか）及び各種産業用貴金属製品の製造・販売、
輸出入及び貴金属の回収・精製

HP アドレス：<http://pro.tanaka.co.jp>

<田中貴金属グループについて>

田中貴金属グループは1885年（明治18年）の創業以来、貴金属を中心とした事業領域で幅広い活動を展開してきました。2010年4月1日にTANAKAホールディングス株式会社を持株会社（グループの親会社）とする形でグループ再編が完了しました。ガバナンス体制を強化するとともにスピーディな経営と機動的な業務執行を効率的に行うことにより、お客様へのより一層のサービス向上を目指します。そして、貴金属に携わる専門家集団として、グループ各社が連携・協力して多様な製品とサービスを提供しております。

国内ではトップクラスの貴金属取扱量を誇る田中貴金属グループでは、産業用貴金属材料の開発から安定供給、装飾品や貴金属を活用した貯蓄商品の提供を長年に渡り行ってきました。今後も貴金属のプロとしてグループ全体で、ゆとりある豊かな暮らしに貢献し続けます。

田中貴金属グループの中核8社は以下の通りです。

- ・TANAKAホールディングス株式会社（純粋持株会社）
- ・田中貴金属工業株式会社
- ・田中貴金属インターナショナル株式会社
- ・田中貴金属販売株式会社
- ・日本エレクトロプレイティング・エンジニアーズ株式会社
- ・田中電子工業株式会社
- ・田中貴金属ビジネスサービス株式会社
- ・田中貴金属ジュエリー株式会社